

NOMURA

2026年10月期 第1四半期 決算説明資料

のむら産業株式会社 証券コード 7131

包装機械の前期からの受注対応により、大幅な増益

売上高

1,751 百万円

前年同期比： + 11.1%

営業利益

231 百万円

前年同期比： + 74.2%

親会社株主に帰属する
四半期純利益

167 百万円

前年同期比： + 101.6%

セグメント別売上高

包装関連事業が大きく増収、物流梱包事業も堅調に増収

包装関連事業

1,527 百万円

前年同期比： + 12.4%

物流梱包事業

223 百万円

前年同期比： + 2.7%

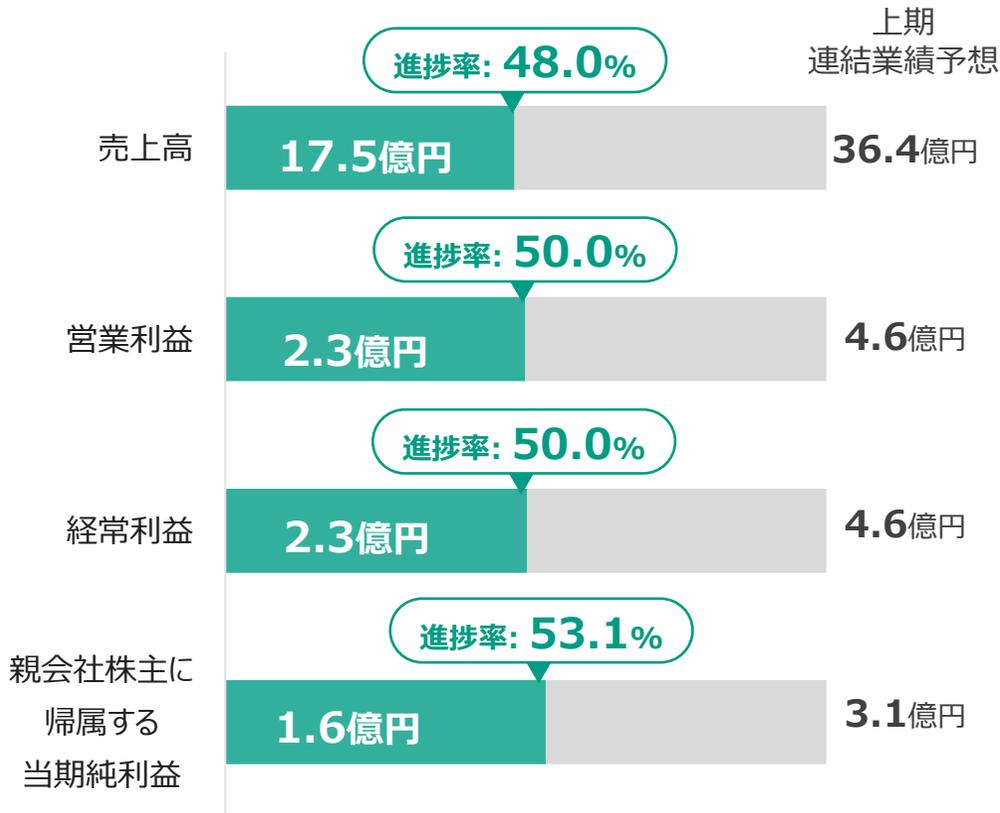
包装機械の売上増により売上総利益率が改善、
さらに、効率化による販管費抑制などにより、利益率が大幅に改善

単位：百万円	25/10期 第1四半期		26/10期 第1四半期		前年同期比	
	実績	売上比率	実績	売上比率	増減額	増減率
売上高	1,576	—	1,751	—	+174	+11.1%
売上総利益	410	26.1%	522	29.8%	+111	+27.1%
販売費及び 一般管理費	278	17.6%	291	16.6%	+12	+4.7%
営業利益	132	8.4%	231	13.2%	+98	+74.2%
経常利益	131	8.3%	231	13.2%	+99	+75.8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	83	5.3%	167	9.6%	+84	+101.6%

売上高、各段階利益の進捗率は、概ね計画通りに推移。

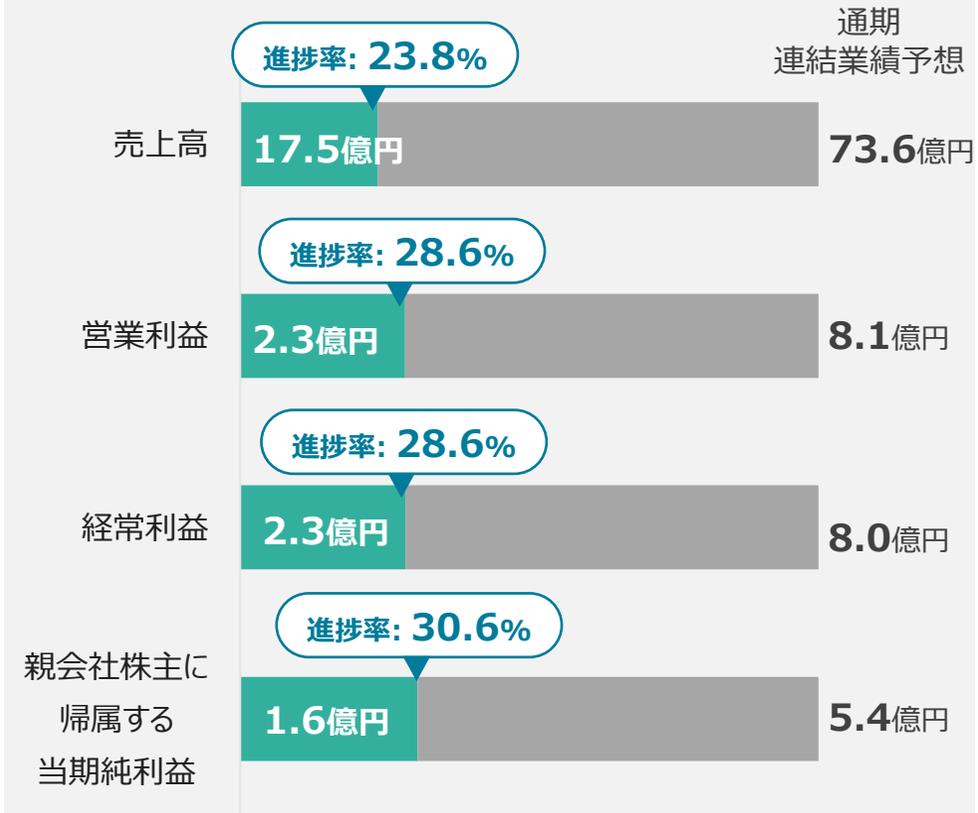
対 上期予想

■ 1Q実績 ■ 上期予想-実績



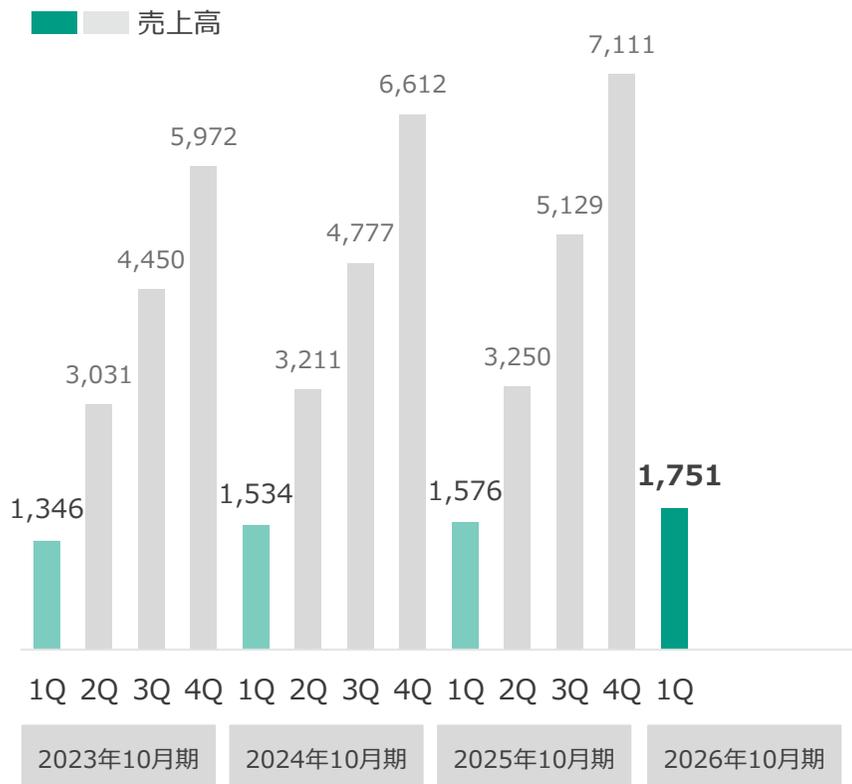
対 通期予想

■ 1Q実績 ■ 通期予想-実績

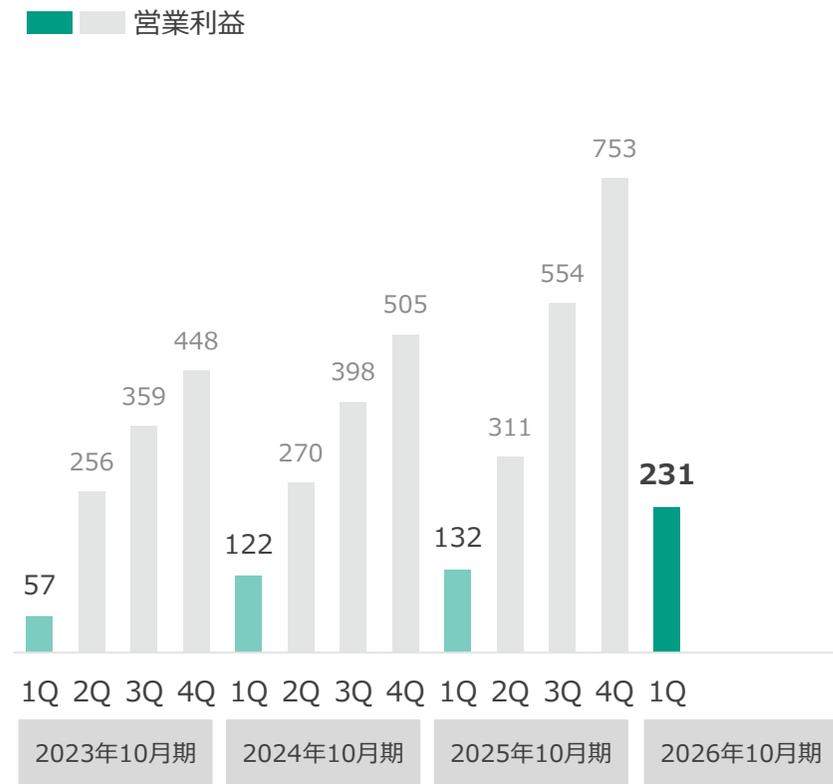


第1四半期の期間比較では売上、利益ともに最高値を更新

売上高（百万円）



営業利益（百万円）



包装関連事業

大幅

増収・増益

包装資材 鮮度保持資材や小袋包装の需要拡大に伴い、新規案件の引合いが堅調概ね計画通りに推移

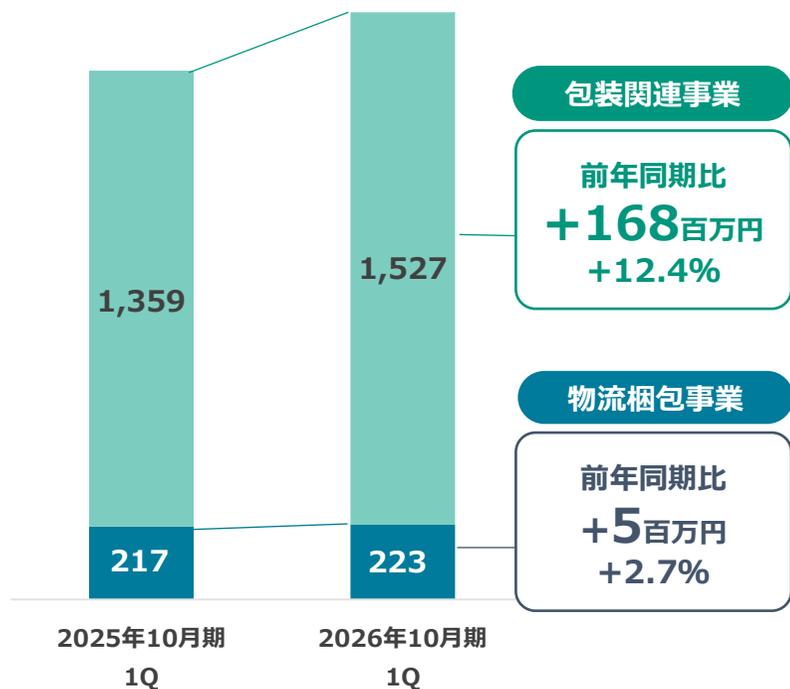
包装機械 前期に積み上がった受注対応により、大幅に増収・増益

物流梱包事業

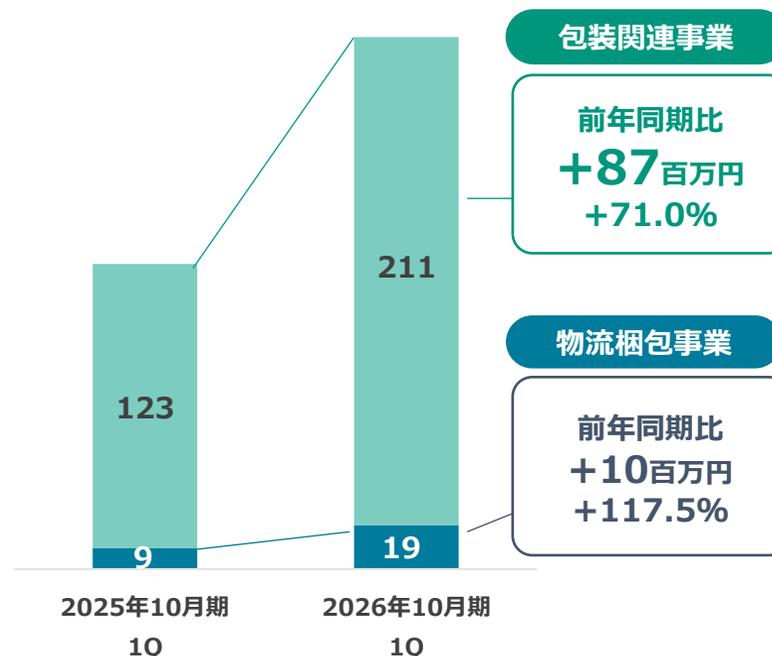
増収・増益

展示会を活用した販促強化の取り組みにより新規引合いが増加加えて、のれん償却終了により、増収・増益

売上高



セグメント利益

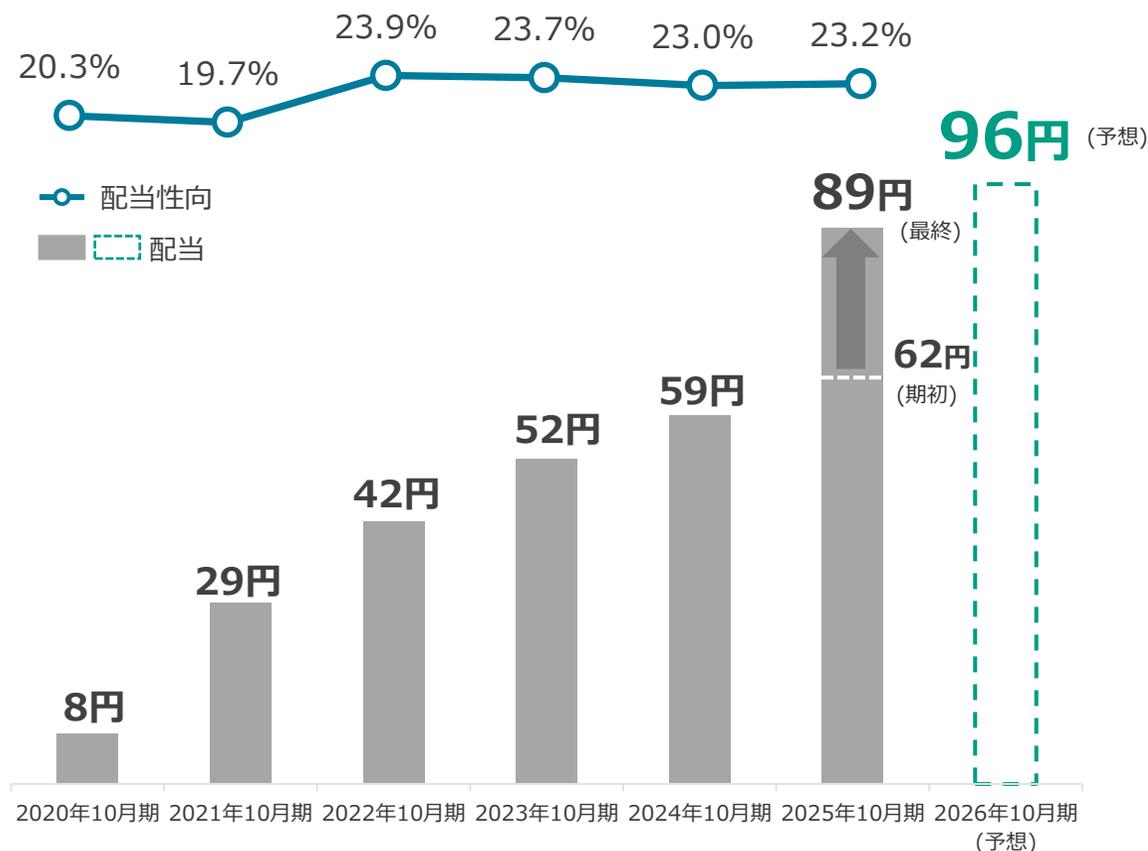


(単位：百万円)	25/10期	26/10期 第1四半期	増減額	主な増減要因
総資産	4,910	4,508	△402	主に法人税等の納付及び賞与、配当金の支払いによって現金及び預金が395百万円減少
負債	2,560	2,112	△448	主に仕入債務391百万円の減少、未払法人税等88百万円の減少
純資産	2,349	2,395	+45	主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上、および株主配当による利益剰余金の減少

26/10期は前期比で7円増配し96円の予定 引続き安定的な株主還元を目指す

基本方針

事業拡大に必要な内部留保とのバランスを図りながら連結配当性向25%程度を目標としつつ、**継続的かつ安定的な配当を実施**



※2020年8月12日付で普通株式1株につき25株の割合で株式分割を行っており、1株当たりの年間配当金につきましては当該株式分割後の配当額を記載しております。

- 本資料は、会社情報、経営計画、連結業績等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】

のむら産業株式会社 管理部

Web : <https://www.nomurasangyo.co.jp/ir/>